



「センターの土曜講座」7月からスタート!

総合教育センターでは、昨年度より土曜講座を開設することで、授業日には参加の難しかった教員のために研修機会の拡大を図ってきました。今年度は、7月から12月までの土曜日に実施することになりました。内容は次のとおりです。

- A 指導力向上講座(授業改善, 生徒指導, 特別支援教育等, 直ぐに指導に役立つ講座)
- B 専門性向上講座(読解力向上, 算数・数学オリンピック問題, 情報機器の活用等, 専門性を高める講座)
- C 実践校長学講座(危機管理, 校内研修の進め方, 学校評価等について, 退職校長等に学ぶ講座)

昨年は、合わせて258名の教員が「土曜講座」を受講しました。参加した教員は、自分の課題解決につながり有意義であったとか、同じ目的で集まった受講者からよい刺激を受けたとか、自主研修への意欲を語っていました。詳しい講座内容及び申込方法は、当センターHPをご覧ください。



昨年度の土曜講座「教育専門監の授業に学ぶ」

※今年度は無料託児サービスがありますので、どうぞご利用ください。

「研修講座」の追加募集について

研修講座の追加申し込みを受け付けています。詳しくは、総合教育センターホームページ中央部の「講座のお知らせ」から、追加募集の講座一覧をご覧ください。

追加申込の手続きは、追加申込者名簿(様式2)をダウンロードし、当該講座の1週間前までに各機関に送付してください。定員に達した講座については、随時ホームページでお知らせいたします。



「学校支援講座」がパワーアップ

みなさんの学校へ当センター職員が出向き、研修会を開催します。これまでの「生徒指導支援講座」に、今年度「校内研修改善講座」と「特別支援教育講座(幼・高)」を新たに加え、「学校支援講座」としてスタートします。たくさんの申し込みをお待ちしております。

センターでしか聴けな
いと思っていた講座を学
校で行ってもらえるのは
本当にありがたいです。
(昨年度実施校受講者の感想)



学校でセンターの講座を

- 1 実施期間 平成20年7月～平成21年1月
- 2 研修時間 1時間半～2時間
- 3 経 費 指導主事の旅費は当センターが負担

「教育相談」のご案内

不登校、いじめへの対応や指導のヒントが必要な時、子どもの発達が気がかりな時など、**保護者のみなさんや先生方を対象に教育相談を行っております。**気軽にご相談ください。

○ 面接相談

あらかじめ電話でお申し込みください。休日は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)です。相談は無料。秘密は厳守します。

○ 電話相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時まで行っています。
すこやか電話相談 018-873-7206
(フリーダイヤル) 0120-37-7804

○ 土曜電話相談

各月第2土曜日、9・10・1月は第3土曜日に
午前9時～午後5時まで実施いたします。





「臨時講師等学習セミナー」(高等学校)

5月17日(土)に今年度の臨時講師等学習セミナー(高校)が開かれ、**約80名の臨時講師等が参加しました。**



英語科(To learn...)



美術科(絵画は語る)



農業科(よい種を選ぶには)

次の臨時講師等学習セミナーは

6月14日(土): 小学校
6月28日(土): 中学校・特別支援学校

の予定です。



「公開講演」のお知らせ

研修講座の中から、その講座の受講者以外の教育関係者にも、優れた英知に直接触れる場を提供することを**目的に開設するものです。**開催日の1週間前までに申し込んでください。詳しいことは、次のいずれかをご覧ください。



- 総合教育センターHP→研修講座案内→公開講演一覧
- 平成20年度研修講座案内(P71)

- 6月20日(金) 13:30~15:00 「思春期の揺れと成長を共に歩む」
慶応義塾大学教職課程センター教授 伊藤美奈子
- 7月28日(月) 14:30~16:00 「授業力向上のための方策」
愛知県教育委員会義務教育課指導主事 玉置 崇
- 7月29日(火) 13:00~16:00 「共に学び、共に育つ学級を目指して
—発達障害の子どもがいる学級の経営と授業づくり—」
東京都立港養護学校教諭 川上 康則
- 10月 8日(水) 12:45~15:00 「これからの生徒指導」
国立教育政策研究所生徒指導研究センター総括研究官 滝 充
- 10月29日(水) 14:30~16:00 「経営改善に生かす学校評価の在り方」
玉川大学大学院教授 小松郁夫

研修員へインタビュー

研修員の様子をQ&Aでお伝えするコーナーです。**何人かの研修員へインタビューしました。**

- Q1: 今現在、取り組んでいることは何ですか?
A2: 「自分の研究についての具体的な取り組みやグループに分かれてのミニ模擬授業、課題別グループ研修などに取り組んでいます。」
- Q2: ミニ模擬授業では、どんなことをしましたか?
A2: 「11人の班編制を組み、10~15分の模擬授業(教科・道徳・特活)を提示します。その後、協議会(指導助言を含む)を行いました。児童生徒役として参加することで、子どもの視点から授業が見えて、子どもの気持ちが少し分かったような気がします。」



ミニ模擬授業の様子

* 次回のインタビューは、10月の予定です。

総合教育センターからのお知らせ

総合教育資料室(玄関ホール入って左・大研修室隣)の開室時間変更について

受講者等の来所者が利用しやすいように、**開室時間を9時~17時に変更しました。**また、先日総合教育資料室内の**配置替えを行い、より広く使えるようにしました。**どうぞご利用ください。



以前より広くゆったり使えます

例えば、

- 研修講座の前後の時間を利用しての教育書や教育雑誌の閲覧
- 前年度までの各種研究会の資料、あるいは、他校の要覧の閲覧
- 自校で使用している教科書会社以外の教科書の閲覧 等々

なお、ご利用にあたっては次の留意点があります。

- 図書室ではないので、貸し出し及びコピーはできません。(閲覧が中心になります)
- 担当職員が不在の際は、消灯しています。そのときの点灯、消灯はセルフサービスになります。省エネにご協力をお願いします。